



今井小だより

横浜市立今井小学校

令和3年9月1日

学校だより 9月号

学校教育目標 : か が や い て い る 子 「自分大好き！今井大好き！」

9月！学校が始まりました

学校長 森脇 信行



校庭のサルスベリの花
(今が見ごろです)

新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大のために、5日間延長された夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。夏休み中は、保護者、地域の皆様に、子どもたちの生活を見守っていただき、ありがとうございます。おかげさまで大きな事故の報告は入っていません。無事夏休みを終えることができたことに感謝申し上げます。

夏休みが明けて、再会に喜び合う子どもたちの姿を見ていると、『現状に負けてたまるか』という意欲と使命感が湧き起こります。学校は、感染力が従来株の2倍と言われるデルタ株への対応、修学旅行の再延期や5年宿泊行事中止等に伴う校外学習の見直し、令和4年度（次年度）の校外学習の申し込み等、先が見えにくい中、次の活動を模索しながら進んでまいります。また、コロナ禍において、GIGAスクール構想の実現は早急の課題です。そこで、本日、全校児童にタブレット端末を配付いたしました。学校もどのように活用できるか、手探り状態でのスタートです。端末と一緒に配付のプリント、『家庭へのタブレット端末貸し出しについて』『タブレット端末利用上のルール』をご確認の上、どうぞご理解とご協力の程をお願い致します。

今年は、東京オリンピックとパラリンピックの応援、生活の自粛等、今までに経験したことのない夏となりました。そのような中でも、校長室の窓を開けると、例年と同様に、セミの声と一緒に聞こえてくる秋の昆虫の声が少しずつ増えてきたことがわかります。私たちが、日常の細やかなことでバタバタしている姿と対照的で、自然はいつもと変わりなくどっしりと構えているのだなど、改めて感銘を覚えます。

さて、9月1日は「防災の日」です。本校では、9月15日に避難訓練を実施します。横浜市内に震度5強の大地震が発生し、放送機器が使えず、自力避難ができない負傷者が出た想定で訓練を行います。子どもたちには「お・か・し・も」（**お**さない **か**けない **し**ゃべらない **も**どらない）という言葉で避難の心構えを指導しています。災害はいつ起きるかわかりません。登下校中や休み時間など、大人の指示が届かない時に起きるかもしれません。そのため、子どもが、自身の命を守るために、大人の指示がなくても自分の力で周囲の状況を確認して、どう避難したらよいか判断することが必要です。ご家庭でも、是非話題にしてみてください。

